

Summary【6月3日開催：エクストリーマー 収納アドバイザーに聞く、収納したい人たちの姿⑬】

★対象者情報：44歳女性 整理収納アドバイザー歴：約6年（資格：整理収納アドバイザー 1 級、クレンスト 1 級）



『なぜ整理収納アドバイザーになったのか？』

- ・自分の家を整理するだけじゃ物足りない！
- ・整理収納の資格があることを知って資格を取り、仕事があることを知って仕事を始めた

“整理収納が大好き！”

『整理収納アドバイザーに依頼する人ってどんな人？』

- ・共働きや自営業の方（奥様が忙しくしている家庭）
- ・男女は半々ぐらい
- ・比較的、富裕層の方や都内在住の方が多い

※一人暮らしの人、生前整理したい人など

“全く片付けられない人よりも、整理収納に興味がある人”

『整理収納アドバイザーに依頼するタイミングって？』

- ・引越し後に動線を考えて、モノを置く配置を一緒に考えたい
- ・子どもの進学や就職
- ・衣替え
- ・生前整理を考え始めて（早い方は50代から）

※定期的に整理整頓を依頼している人も

“ライフスタイルの変化のタイミング、季節要因”

収納アドバイザーからのアドバイス

家が片付けられない人へのアドバイス



①まずはキッチンから片づける

⇒賞味期限があるから、捨てるものが分かりやすい

⇒捨てることに慣れていく（もったいないとか罪悪感を無くす）

②まずは自分のものだけを片づけていく

⇒家の中が片付いていくと他の家族も協力的になってくる

③モノに住所をつける

⇒同じものがいくつもあることに気が付く

④モノを家に“入れない”

⇒チラシは玄関までに留める、コンビニで割りばしはもらわないなど、いつの間にか増えてしまうものを家の中に入れないようにする

収納アドバイザーの役割

- ★“得意な人に得意を任せる”という考え方の人が増えている
- ★「部屋は心の鏡」、「モノの扱い方でその人が分かる」といった言葉があるように、心のゆとりを持つと家事へのストレス軽減や時短に繋がるため、依頼主の話を聞いたり寄り添うことも収納アドバイザーの仕事の一つ
- ★モノが溢れている世の中に対抗する手段の一つ